

リハビリテーションができる医療機関ってどんなところ？

リハビリテーションができる医療機関は、下記の病院にある回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟（一部の一般病棟）です。

どちらの病棟も日常生活動作の向上による寝たきり防止、家庭復帰を目的としてリハビリテーションを受けることができます。

病棟によって対象疾患や入院上限日数は異なります。またリハビリの単位数は、患者さんの状態に応じて各病院で判断されます。

<掛川市・袋井市にあるリハビリテーション可能な医療期間>

名称	住所	電話番号	備考
掛川東病院	掛川市杉谷南1-1-1	0537-23-7111	回復期病棟、地域包括ケア病棟
掛川北病院	掛川市下垂木3350	0537-62-3113	地域包括ケア病棟
聖隷袋井市民病院	袋井市久能2515-1	0538-41-2772	回復期病棟、一般病棟

※その他病院もご紹介できますので地域医療支援センターまでお問い合わせください。

◆ 回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟の対象疾患	入院上限日数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸椎損傷及び頭部外傷を含む多部位位外傷	180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	90日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	90日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	60日
股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日
急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患または手術後の状態	90日

◆ 地域包括ケア病棟

入院上限日数は40日～60日間ですが、対象疾患の定めはありません。

◆ 一般病棟

入院上限日数や対象疾患の定めはありません。平均入院期間は1～3ヶ月ほどです。

令和7年1月 地域医療支援センター作成



掛川市・袋井市病院企業団立
中東遠総合医療センター